## 大樹生命の事業活動プロセス

### 大樹生命を支える経営資源

### 財務資本

- 総資産7兆5,046億円
- 実質純資産額 1兆3,262億円
- ソルベンシー・マージン比率 1,132.2%
- 外部格付 AA ※R&I保険金支払能力

#### 人的資本

● 従業員数 10,982名 うち営業職員·SP数 7,243名

### 知的資本

創業92年の歴史と経験に支えられた 知見・ノウハウ、商品開発力

### 社会関係資本

- お客さま数 約200万名
- 拠点数 63支社 441営業部

※2019年3月末日時点

# 大樹生命の主な事業領域

個人保険・個人年金・ 団体保険・団体年金の引受

上記保険の保険金・年金・ 一時金等の支払

### 大樹生命の強み

対面コンサルティングを 可能とする営業職員組織

長きにわたり築き上げてきた お客さまとの信頼関係・絆

三井グループ企業を含む 数多くの法人取引先

### CSR三本柱の推進

「社会・環境」

「いのちと健康」

「人の生活の安心」

# 中期経営計画2020

# 販売分野 の成長

ホールセール領域における強みづくり

元受機能の (資産運用・事務・

日本生命との

ALL for ALL. ひとつひとつの、夢によりそう。

# 元受分野 の成長

銀行窓販・代理店および 日本生命への商品供給

コンプライアンスの徹 底

強化と効率化 システム・リスク管理)

経営統合シナシ

当社は、日本生命保険相互会社との経営統合から3年以上が経 過し、信用力が向上するとともに、シナジー効果の発揮によ り、収益力・成長力の強化が図られるなど、順調に統合効果を 実現してまいりました。

このような中、2018年4月より「再生」から「成長」ステージへ 移行し、「ALL for ALL. ひとつひとつの、夢によりそう。」を スローガンとした、中期経営計画に取組んでいくことで、会社 成長を最大化してまいります。

# ステークホルダーと 創出する価値

### お客さま

- この一年間にお客さまに お支払いした保険金・年金・ 給付金は、3,772億円
- ●11年ぶりに契約者配当 (個人保険・個人年金 保険)を実施

### 株主

健全性の回復等を背景に、 11年ぶりに株主配当を実施

### 地域·社会

- 苗木プレゼント 45回を迎えた苗木の本数は、 累計で512万本
- ESG投資 2018年度末の投資残高は、 928億円

従業員の仕事・生活の質・ 社会福祉の向上に向け、 心身の健康増進に取り組み、

#### ホワイト500を取得\*

\*経済産業省が日本健康会議と共同で 主催する健康経営優良法人認定制度

※2019年3月末日時点